

9月1日
日本機械学会
動力エネルギーシステム部門
市民フォーラム

東日本大震災を契機として我が国のエネルギーインフラの諸問題を考える

小泉安郎(信州大学)

開催趣旨

2011年3月11日に発生した東日本大震災によって関東、東北地方の太平洋沿岸部の大型発電所は甚大な被害を受けた。1年半が経過した現在も、電力不足、節電が話題であり、日本のエネルギー政策は混迷していると言わざるを得ない。震災時およびその後の状況を正確に市民の方々に広くお伝えし、今後の我が国のエネルギーインフラを考えるための市民フォーラムを開催します。

日本機械学会 緊急タスクフォース

- ・ 東日本大震災調査・提言分科会
主査 白鳥先生（横浜国大）
- ・ 長期的視点からの提言検討委員会
主査 金子先生（東京大学）



7ワーキンググループ

- WG1 機械設備等の被害状況と耐震対策技術の有効性
- WG2 力学体系に基づく津波被害のメカニズム理解
- WG3 被災地で活動できるロボット課題の整理
- WG4 被災地周辺の交通・物流分析
- WG5 エネルギーインフラの諸問題**
- WG6 本会が作成している原発関連の維持規格と事故状況との関連
- WG7 地震、原発事故等に対する危機管理

WG5 エネルギーインフラの諸問題

サブグループ

A. 原子力 主査:小澤(関西大)、幹事:大川(阪大)

委員:阿部(筑波大)、稲田(電中研)、岡本(東大)、木倉(東工大)、
小泉(信州大)、染谷(産総研)、武田(山梨大)、奈良林(北大)、
森(東電) 委員 13名

B. 火力 主査:原口(日立)、幹事:浅野(神戸大)

委員:犬丸(電中研)、梅川(関西大)、大竹(工学院大)、
武居(千葉大) 委員 7名

**C. エネルギーシステム(送電・配電, 水力, 揚水発電,
分散電源, 太陽, 風力)** 主査:刑部(海洋大)、幹事:中垣(早大)

委員:君島(武蔵工大)、永井(福井大)、花村(東京工大)、
森治嗣(東電) 委員 5名

D. エネルギー政策 主査:小泉(信州大)、幹事:犬丸(電中研)

委員:小澤(関西大)、中垣(早大)、横堀(東京都市大) 委員 5名

内 容

1. 原子力発電プラント震災被害とその後の対応
岡本孝司（東京大学）
2. 火力発電とエネルギープラントにおける震災被害とその影響
浅野等（神戸大学）
3. 電力安定供給に向けた課題と対策
中垣隆雄（早稲田大学） （ここまで質疑無し。）
4. パネルディスカッション
「今後の我が国のエネルギーインフラのあり方を考える」
オーガナイザー：刑部真弘（東京海洋大学）
パネリスト：小泉安郎（信州大学）、小澤守（関西大学）、
阿部豊（筑波大学）、大川富雄（電気通信大学）、
中垣隆雄（早稲田大学）、浅野等（神戸大学）、
岡本孝司（東京大学）

終了後、簡単な意見交換会を予定しています。（会場後ほど案内。ソフトド
5リンク。）